

# 小電力機器向け無線給電デバイスの開発

## ◎無線給電モジュールの開発・製品化支援

コイル磁界解析、高周波回路設計、試作評価、製品化支援のコア技術を基に、企業ニーズにマッチしたモジュール開発

### 【無線給電とは】

給電コイルと受電コイル間の電磁誘導を利用して、金属接点やコネクタを介さずに「二次電池」や「対象機器」に非接触で電力を伝送する技術

### 【利点】

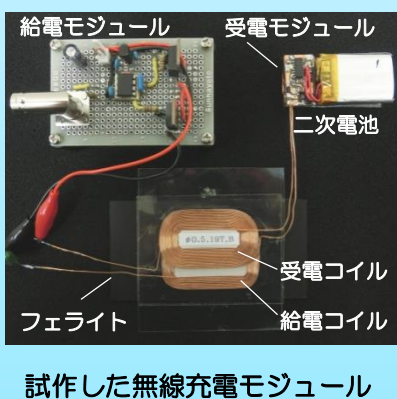
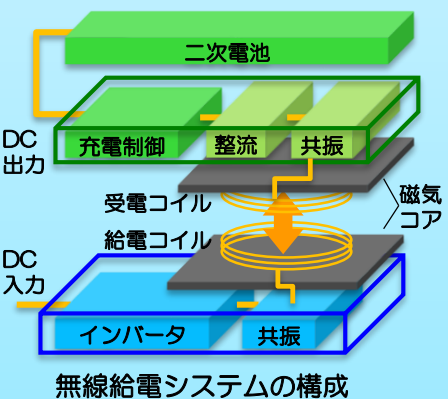
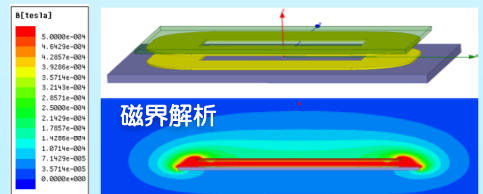
電源ケーブルレス 置くだけ充電 利便性向上 高操作性  
筐体強化 防水・防塵性の向上 電極の腐食・漏電防止  
一次電池から二次電池の置換（電池交換不要、省資源化）  
屋外、水槽・タンク内、装置内、可動部への電力供給

### 【基本性能】

伝送電力：サブW～20W 伝送距離：数mm～数cm  
伝送周波数：数十kHz～数MHz  
DC-DC総合伝送効率：～80%（コイル/コア外径：φ45mm/φ60mm, 伝送距離：5.5mm）

## コア技術

<b>磁界解析</b> コイル・磁気コアの最適化設計	<b>高周波回路設計</b> 給電・受電回路の高効率化
<b>試作評価</b> 小型・薄型化実装 共振回路の最適化	<b>製品化支援</b> 性能・動作検証 EMC試験など



## ◎新規電磁場センシング・ワイヤレス給電技術の研究開発

